

2024年12月20日
メルクエレクトロニクス株式会社

メルク、静岡事業所に半導体パターニング材料開発の 先端材料開発センターを新設

- 最先端のパターニング技術と半導体材料のイノベーション推進のため、**7,000万ユーロ超を投資**
- **2021年より日本国内の半導体材料拠点の強化を継続的に実施、総額1億2,000万ユーロを超える投資規模に**

2024年12月20日付、日本・東京 – 世界有数のサイエンスとテクノロジーの企業である Merck（以下メルク）は本日、静岡事業所（静岡県掛川市）に、新たに先端材料開発センター（Advanced Materials Development Center: AMDC）を建設するため、**7,000万ユーロ超（約100億円）**を投資することを発表しました。この投資により、半導体製造の重要な工程であるパターニングプロセス向けの材料開発力を強化し、半導体技術の発展と世界のエレクトロニクス産業の成長支援に向けた取り組みを加速します。

イノベーション強化と世界的成長の支援

2026年に運営を開始する AMDC は、メルクのパターニング材料の研究開発機能を強化するもので、厳しい環境基準を満たす最新の半導体ノードや革新的な材料のための最先端のソリューション開発が可能になります。面積 **5,500** 平方メートルの施設に最先端のクリーンルームと高度な研究設備を完備し、また進展著しい半導体業界のニーズに柔軟かつ迅速に対応すべく、将来の拡張性を考慮して設計されています。

メルクのシニアバイスプレジデント兼パターニングソリューション部門責任者のケビン・ゴーマン（Kevin Gorman）は次のように述べています。「静岡事業所への AMDC 建設を通じた研究開発ケイパビリティ強化は、イノベーションに対するメルクの戦略的な取り組みと、日本の半導体産業がグローバル市場において重要な貢献を果たしていることを示すものです。AI の進展など半導体に求められる技術がますます高度化する中で、今回の投資により、長年にわたりパターニング材料開発に貢献してきたメルクとして、

ニュースリリース

世界中のお客様へ向けて、次世代ソリューションの提供力を強化し、日本と世界市場の両方において半導体産業の成長を支援できます」

業界パートナーとの連携を促進

日本はメルクのパターンニング事業において重要な市場です。顧客ニーズへの対応だけでなく、大手装置メーカーとの強力なパートナーシップを築くなど、業界パートナーとの連携は半導体産業の課題解決に大きく貢献しており、メルクは、今後も技術開発の推進に向けて関係強化を図っていきます。

次世代半導体技術の実現に向けて

AMDC の新設は、半導体技術の進化と持続可能なイノベーションを促進するメルクの取り組みの一環です。EUV（極端紫外線）材料や DSA（誘導自己組織化）などの最先端のソリューションに注力し、AI 半導体や先端ノードを含む次世代アプリケーションの需要に応えながら環境負荷の低減も目指します。

メルクのフォーミュレーション部門コアプロダクト開発長兼静岡開発部責任者の片山朋英は次のように述べています。「メルクのパターンニング材料技術は、次世代の半導体アプリケーションに不可欠です。今回新たに建設する AMDC で、お客様が求める持続可能な半導体製造プロセスの確立と高パフォーマンスな半導体デバイスの実現のための材料開発をさらに探求していきます」

メルクは、2021 年より日本国内の半導体材料拠点の強化を継続的に実施、総額 1 億 2000 万ユーロを超える規模の投資を行っています。これにより、技術革新を推進し業界の成長を支援するという取り組みをさらに強化していきます。

メルクについて

Merck（メルク）はヘルスケア、ライフサイエンス、エレクトロニクスの分野における世界有数のサイエンスとテクノロジーの企業です。現在、約 63,000 人の従業員が、何百万もの人々の生活にプラスのインパクトをもたらすための持続可能なソリューションの開発に情熱を注いでいます。先進的な遺伝子編集技術の開発や難治性疾患の治療のための独自のソリューションの提供から人工知能を搭載するデバイスまで、あらゆるところにメルクの技術が息づいています。2023 年は 65 カ国で 210 億ユーロの売上高を計上しました。

メルクは 1668 年に創業された世界で最も歴史の長い医薬・化学品会社で、創業家が今でもグループを率いる上場企業の株式の過半数を所有しています。メルクの名称およびブランドのグローバルな権利は、メルクが保有しています。唯一の例外は米国とカナダで、両国では EMD セローノ、ミリポアシグマ、EMD パフォーマンスマテリアルズとして事業を行っています。

メルクエレクトロニクス株式会社について

メルクエレクトロニクス株式会社はメルクのエレクトロニクス・ビジネスの日本法人です。半導体製造用特殊化学品の研究開発、販売、ディスプレイ製造向け材料の輸入販売を行っています。エレクトロニクス・ビジネスの詳細については[ウェブサイト](#)をご覧ください。

ニュースリリース



©メルクエレクトロニクス株式会社



©メルクエレクトロニクス株式会社

本件に関するお問い合わせは下記まで

メルクエレクトロニクス株式会社

広報代理 クレアブ株式会社 高橋・安達（電話：03-5404-0640/ MerckJapan@kreab.com）